

2016年7月21日

株式会社ローレルインテリジェントシステムズ

## 顔認証に対応したセキュリティ製品「FSS® SmartLogon® iFace」をリリース

\* ICカード認証製品「FSS® SmartLogon®」へ顔認証を追加するオプション製品 \*

ICカード認証を始めとしたセキュリティソリューションおよびサービスを提供する株式会社ローレルインテリジェントシステムズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：藤井 幹雄）は、顔認証を「FSS® SmartLogon®」で利用可能にするオプション製品「FSS® SmartLogon® iFace」を2016年8月2日にリリース（発売開始）することを発表いたします。リリース以降、販売パートナー各社より販売を開始いたします。

今回採用した顔認証エンジンは、顔の特徴点を抽出しメタデータ化するので低容量で高速に認証可能です。表情の変化、メガネや帽子などの状態変化の影響が少ないことや、顔の方向を左右最大40度まで検出できる特徴を持っています。さらに市販のWEBカメラやパソコン内蔵カメラを利用できるため、導入コストの低減が可能です。また、ISO/IEC19784-1、ISO/IEC24709-1に準拠しており、海外の導入実績も多く、評価の高い最新の顔認証エンジンです。

### ■ 「FSS® SmartLogon® iFace」の概要

「FSS® SmartLogon® iFace」は、従来のパソコンへのログオン認証で利用されている「ID+パスワード」認証を二要素認証方式である「ICカード+パスワード」認証にする製品「FSS® SmartLogon®」に対し、さらに各個人の生体情報である顔認証を追加することで、より厳格なユーザー認証を提供するものです。

顔認証の方式は、通常の正面の顔を認証する方式と、安全性の高い顔向き認証を選ぶことが可能です。顔向き認証とは、通常の顔認証へ、顔の方向をランダムに数回指示し、本人が正しい方向を向いているかの認証を追加した方式です。

顔情報の登録では、各個人が所有するICカード内に自分の顔情報を暗号化して格納します。セキュリティ機能付のICカードであり、顔情報自体の漏えいのリスクもなく、サーバーやパソコン内に格納する仕組みに比べ大量に漏洩する危険もありません。したがって、個人の顔情報は、システム管理者の管理ではなくユーザー自身のICカードの管理となるため、安心且つ安全な運用が可能です。

カメラの画像とICカード内の顔情報をパソコン内で認証を行うため、認証サーバーを必要せず、1台からの導入はもちろん容易に拡大・展開が可能です。また、既存のFSSユーザーのICカードが利用でき、より厳格な本人認証が必要な端末への限定利用も可能です。これにより、ICカードの貸し借りによる不正利用の防止が可能となります。

#### ■ 「FSS® SmartLogon®」について

「FSS® SmartLogon®」は、『FSS 基本パッケージ』（重要ファイルの暗号化を行う「FSS® SmartCipher®」なども搭載）の中の1つの構成要素ですが、セキュリティレベルの高いICカードにより、Windows ログオンの際の厳格な本人認証を行います。ログオン後もICカードの抜き差しを監視し、離席の際などはICカードを抜くだけでパソコンをロックすることができ、不正なアクセスを防止できます。ログオン/ログオフやロック/ロック解除等のログを記録しており、いつ・誰がパソコンを使用したかを調べることもできます。さらに、ユーザー毎にリムーバブルデバイス（スマートフォン等を含む）へのアクセスを制御することも可能です。

また、各業務システムへのログイン用ID・パスワードをICカードへ格納し、入力要求画面に対し自動的にICカードから送出する機能も好評です。

#### ■ 製品 URL

FSS® SmartLogon® iFace : <http://www.lis-fss.co.jp/smart/logoniface.html>

FSS® SmartLogon® : <http://www.lis-fss.co.jp/smart/logon.html>

#### ■ 対応 OS

Microsoft Windows Vista, Windows 7, Windows 8.1, Windows 10\* (32/64bit)

#### ■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ローレルインテリジェントシステムズ 営業部

TEL : 03-5510-3010

E-Mail : [sales@lis-fss.co.jp](mailto:sales@lis-fss.co.jp)

---

\* 2016/07/21日現在、Windows 10 Build 10586 迄の対応となっております。

※ 掲載内容は、発表時点の情報となります。掲載内容は変更となる場合があります。

※ Microsoft、Windows、Vistaは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

※ その他、文中の社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。